



## 宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 町田卓大・幹事 大矢裕啓  
テーマ「ロータリーの『縁』(えにし) ～ロータリーを成長させよう～」
  - 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー  
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
  - 国際ロータリー第2550地区 2019～2020年度ガバナー 川嶋幸雄  
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
- 例会日/火曜日 12:30 会場/宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12  
事務所/宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F TEL 028-666-0555  
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年 9月 17日 2019～2020年度 No 10 (第 3304 回会報)

会員数 103名 出席者数 64名 出席率 67.4%

### ビジター紹介 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

川嶋幸雄様 (第 2550 地区ガバナー) 熊倉学様 (第 3G・A ガバナー補佐)

大木洋様 財田忠典様 (栃木ロータリークラブ)

安達佳奈子様 (文星芸術大学付属高等学校 インターアクトクラブ顧問)

秋間勇輝様 仲佐古そら様 山田望実様 (文星芸術大学付属高等学校 インターアクトクラブ部)

### 会長挨拶 (町田卓大会長)

こんにちは。宇都宮市全ロータリークラブの共同事業として、タイへ消防自動車寄贈式に 24 名で行って参りました。無事に調印式が終了しました。地元のロータリークラブに行き、昨年寄贈した消防自動車を確認出来た事が大きな結果でした。一緒に行かれた黒磯ロータリークラブさん他、皆さん大変感動しておりました。

本日は、ガバナー訪問です。私が鳴らした点鐘は、東京ロータリークラブの日本ロータリーの 100 周年実行委員会から、ガバナー訪問がある時に 2550 地区に持ちまわって鳴らすという、金の点鐘が置いてあります。川嶋ガバナー、宜しくお願い致します。

### 第 2550 地区大会実行委員長 大木洋様 (栃木ロータリークラブ) 挨拶

今年の地区大会は、11月 8日から 10日の 3日間開催されます。8日(金)は、栃木市の都賀カンツリークラブでゴルフ大会が行われます。9日(土)は、栃木商工会議所で会長・幹事会、指導者育成セミナー、10日(日)に國學院大學栃木学園で本会議を行います。今回 RI 会長代理としてミズノ(株)相談役会長の水野正人様をお迎えし、本会議を予定しております。記念卓話は、まちづくり評論家として有名な山田五郎先生をお迎えして講演を予定しております。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。有り難うございました。



### 幹事報告 (大矢裕啓幹事)

9月 12日から 9月 16日迄、タイのパトムワンロータリークラブを訪問して参りました。消防車の贈呈式が無事終わりました。宇都宮ロータリークラブとパトムワンロータリークラブの友好クラブ締結書の期限が迫ってましたので更新、再度友好クラブ締結書を交わして参りました。ご報告させていただきます。11月 4日から宇都宮に滞在し、11月の地区大会にパトムワンロータリークラブが参加をして下さいます。

## ニコニコボックス委員会報告（吉田範行委員長）

結 婚 祝：菊野利幸会員

川嶋幸雄ガバナー

## プログラム紹介（町田卓大会長）

川嶋幸雄ガバナーをご紹介致します。栃木ロータリークラブ所属、今年 71 歳になられます。(株)タスク代表取締役、1997 年入会・2007-2008 年クラブ幹事・2016-2017 年クラブ会長・2019 年ガバナー就任です。宜しくお願い致します。

## 卓話「ロータリーは世界をつなぐ」

### 2019-2020 年度 国際ロータリー2550 地区ガバナー 川嶋幸雄様

川嶋です。宜しくお願い致します。先週、米山記念奨学会の 50 周年記念ということで三島に行っていました。新幹線で駅に降りた時、今回 2550 地区大会で卓話をされるミズノ (株) の相談役会長とお会いしました。8 月 3 日、新幹線で大宮へ、そして大宮から八戸に行きました。その時、RI 会長のマローニーさんと奥様がいらっしゃいました。その時名刺を差し上げましたら、このバッチをいただきました。多分直接いただいたのは私だけかと思います。密かに誇りに思っているバッチです。お二人は初日に八戸ロータリークラブの例会に出席され、晩餐会に出られてもお疲れされない様子でした。マローニーさんとは 9 時頃まで、奥様のレイ様とは 10 時頃まで一緒しました。その時のお話では「現役の RI 会長は大きなクラブの訪問はあっても小さなクラブには行かない。自分は日本が好きです。RI の特権で、訪問国第 1 位に日本を選びました」とのこと。マローニーさんの日本訪問は 8 回目、奥様のレイ様は 6 回目と言うことです。日本通のお二人は、日本の小さなロータリークラブを訪ねることによって、皆さんと意見交換をしたいという理由で八戸ロータリークラブを選ばれました。近くに大きな神社があり、津波があった時に神社の下のトイレが流されました。その後、そのトイレが流されないように耐久力性のある立派なトイレを作りました。そのトイレの入り口に、今迄見たことの無い大きなロータリーのマークが付けられました。どこからお金が集まったかと言いますと、津波の後に日本全国のロータリアンのバックアップにより作る事が出来ました。その後、福島に行きました。原発の近くに小学校があります。小学校のまわりには、23000 戸位の住宅がありました。住宅は傷みがひどく住めるどころではありません。その様な理由で、小学校ぐらいいしか残っておりません。近くにある幼稚園で桜の木の植樹を行いました。日本のロータリアンは、復興のため一生懸命頑張ったという事が良く分かります。今迄色んな所を回りました。この事を全世界のロータリアンに発信していく・全世界のロータリアンに伝えますと言うことです。相馬の近くで集まりがありました。そこに出席させていただきました。相馬の馬追の姿をした 2 名・足軽の姿をした 2 名が馬上から口上を申し上げ非常に感激をしました。おもてなしの方法として、暑い夏の最中にロータリアンがウェルカムパーティーを開いてくれました。小さな町の小さなクラブでしたが、訪問することによって有意義な時間を過ごさせていただきました。インターアクトやローターアクトそしてロータリアンの方達といろいろな形のコミュニケーションを取ることができ、とても有意義な時間でした。かつて飯坂温泉は凄く栄えた温泉でしたが、3.11 東日本大震災後半分ぐらいいしか営業されていませんでした。その中で天皇陛下も宿泊された旅館に宿泊され、お二人は大変喜ばれておりました。その後、東京・鎌倉・名古屋に行かれてお戻りになられました。

日本のロータリアンの行いをいち早く世界へ発信しますと約束をいただきました。



栃木県出身の米山奨学金の提唱者が日本のロータリアンに余り知られておりません。山形県と福岡県では一生懸命勉強されております。3年前に商工会会頭県知事と台湾の高雄に行きました。その時に、台北で台湾の最高顧問にお会いしましたが、その方は米山奨学生でした。奨学生を育てることによって国を動かすような力を持つ。東南アジアで活躍出来る場を米山奨学生に作ることを基本的に唱えておやりになったのが古澤さんです。古澤さんは、一生懸命頑張っておられます。

-----ここで RI 会長のマーク・ダニエル・マローニーさんのビデオメッセージを見ていただきます-----

「ロータリーは世界をつなぐ」のメッセージでした。この中で多くの事を学ぶことが出来ます。今の世界情勢を考えたとき、イギリスとドイツまたアメリカと中国の問題があります。中東での油田へのテロ等。また日本でも韓国との問題があります。長い歴史を見たときに、容認出来るところは容認した方が良いのではと思います。日本と韓国の長い歴史を考えますと、行ったり来たりです。例えば、白村江の戦いで百済の方から応援を頼む、新羅と戦って負け、百済の王族が日本に着きました。実際その時に百済の人達が一緒に日本に来て、技術・考え方を元に奈良の都等が出来ました。その次は元が攻めてきました。元の軍隊では無く、高麗の軍隊が先手となって来ました。それを追い返した後、今度は豊臣秀吉が向こうを責めました。上手いか、九州に優秀な磁器・陶器の職工を全部連れてきました。韓国の博物館に行きますと、日本の製品は全て韓国の人が作ったとあります。同様に第一次大戦の時、(韓国人が)日本兵として戦ったところもあります。パク・クネのお父さんが日本の士官学校を出て政府を作りました。日本の教育を受けた人が国を動かしたわけです。今一番大きな問題となっているのは、1965年に貸し借りは全部なしということ。日本が戦争に負け、死ぬか生きるかの状態になった時に朝鮮動乱があり特需が起り日本の産業が復興しました。そして本来時間のかかる復興が加速しました。太平洋戦争での日本人の戦死は300万人位でしたが、朝鮮動乱の時は100万人から400万人と言われていました。少なく見積もっても、100万人亡くなっています。その様な歴史を見た時、韓国に1965年ですっぱり切れたと言っても蒸し返し色々な事を言うてくるわけです。韓国の成り立ちを考えた時、政権を失った10人の大統領が非業の死や刑務所へ、勝つか負けるか、政権を取るか取らないか。現在前大統領が刑務所に入っています。その様な国ですので、長くは続かないだろうと、日本が将来何をしたら良いかを冷静に考えて、経済人として何が出来るのかをもう一度考える必要があるのではと思います。2年前にソウルで日韓ロータリー大会が開催された時、参加したのが2名でした。以前は、沢山日本から参加していました。今回仙台で日韓親善会議が開催されますが、何人の方に来ていただきけるか？この様な時だからこそ、ロータリアンとして経済面からの話合いをすれば、違う展望が出る可能性があるのではと思います。この様に続けることが、ロータリアンとして必要かと思えます。これから20年・30年先の日本将来を考えた時に余り良い状況では無いのでは。経済が弱った時惨めな扱いを受けます。対馬の沖に、膨大なミネラルがあります。その開発には、韓国と一緒に無ければ駄目です。そういう協定になっています。人口減少・経済力が無くなると何が残るかと言いますと、隠れた資産を有効に使うことによる国の運営、コストの問題、これらを真剣に考えて日本の将来の為に取り組む努力が必要ではないかと思えます。これにより次世代の日本に良い状態を残せる可能性があるのではと思います。争いになりますと、景気が悪くなります。前回のリーマンショックの時は、中国が膨大な資金をマーケットに出しました。ですが、今回は何も無く足を引っ張るばかりです。経済がシュリンクしたらどうすれば良いか、今迄の例ですと他国への侵略・他国の領土を得て持っている物を自分達の手に入れる、それしか無いわけです。ですから、隣国と上手く寄り添うことです。9月28日仙台で日韓親善会議が開催されますので、そこで忌憚りの無い意見を言い合えることが重要と思えます。以上です。

## インターアクト委員会（大澤章利委員報告）

ロータリー会員の方にバザーの商品出品のご協力をお願いしたく、文星芸術大学附属高等学校の皆さんが来られております。宜しくお願い致します。

### 文星芸術大学附属高等学校 インターアクトクラブの皆さん



こんにちは。私達は文星芸術大学附属高等学校インターアクト部です。本日は10月5日に行われます本校の文化祭に於いて、私達はバザーを行いたいと企画しております。そのバザーへの献品のお願いに伺いました。私達の活動は、ロータリーの方々に支えられて様々な経験をする事ができています。先日は、目的を持って社会の経験をする事が大切だと教えていただきました。今回のバザーで得た利益は、ネパールの学校支援と盲導犬の募金支援に使おうと予定しております。昨年バザーでは、殆どの献品を買っていただきました。46,730円の売上がありました。今年もお願いしたく、伺いました。インターアクトを通じて社会貢献や国際交流をしていきたいと思っております。

毎年お菓子を献品として提供して下さる関口さんをはじめ、ロータリーの方々から献品をいただき、本校の生徒達もこのバザーをとっても楽しみにしております。どうぞ、宜しくお願い致します。

\*ロータリーの皆様のご協力の元、私達も10月5日に行う本校の文化祭で頑張りたいと思っております。どうぞ、宜しくお願い致します。

---

## 【今日の食事】



### 中華料理弁当

海老のチリソース 豚肉の黒こしょう炒め 鶏の唐揚げ  
春巻 ザーサイ 餃子 ご飯 スープ

---

## 【9月卓話】

9月17日（火）ガバナー公式訪問

川嶋幸雄ガバナー

9月24日（火）「LGBTってナンだ？ 多様性が高める企業の価値」

柳原浩様

NHK 宇都宮放送局 副局長

## 【10月卓話】

10月 1日（火）委員会活動報告

環境保全委員会

10月 8日（火）最近の大相撲事情

北出幸一様

NHK-GMS

10月15日（火）第1回クラブフォーラム

10月22日（火）休会

10月29日（火）米山記念奨学生 活動報告

クマリ様

米山記念奨学生

---

会報担当：渡邊 肇 会員

画像担当：石田 誠 会員

